

News Release



(別添)

2020年9月24日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

中古品に潜む危険！リユース時の注意
～安全で持続可能な社会を目指して～
～ 東海4県版 ～

NITE (ナイト) が収集した中古品^{※1}の事故情報^{※2}は、東海地方4県(静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県)では、2015年度～2019年度までの5年間に合計47件^{※3}あり、被害状況は死亡2件(4%)、軽傷4件(9%)、拡大被害30件(64%)、製品破損11件(23%)となっています。そのうち41件(87%)が火災に至っています。

- (※1) 本資料では、中古品販売店で購入したもの、インターネットオークション及びインターネット通販で購入した中古品、譲渡された物、中古住宅などに既設で設置されていたものなどを「中古品」と呼ぶ。
- (※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故(ヒヤリハット情報(被害なし)を含む)。
- (※3) 2020年7月31日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

1. 中古品の製品事故の発生状況

(1) 東海4県の年度別 事故発生件数

表1に中古品の製品事故の「県別」及び「年度別」の事故発生件数を示します。

表1 中古品の「県別」及び「年度別」の事故発生件数(単位:件)^{※4}

年度	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
2015年度	1	3 (3)	0	2 (2)	6 (5)
2016年度	1	5 (4)	1 (1)	0	7 (5)
2017年度	1	8 (7)	2 (2)	2 (2)	13 (11)
2018年度	4 (4)	6 (5)	1 (1)	1 (1)	12 (11)
2019年度	2 (2)	3 (3)	0	4 (4)	9 (9)
合計	9 (6)	25 (22)	4 (4)	9 (9)	47 (41)

(※4) ()は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に中古品の製品事故の「県別」及び「被害状況別^{※5}」の事故発生件数を示します。

表 2 中古品の「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）

被害状況 ^{※5}		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	1	0	0	1 (1)	2 (1)
	重傷	0	0	0	0	0
	軽傷	1	3 (3)	0	0	4 (3)
物的被害	拡大被害	4 (4)	16 (16)	3 (3)	7 (7)	30 (30)
	製品破損	3 (2)	6 (3)	1 (1)	1 (1)	11 (7)
被害なし		0	0	0	0	0
合計		9 (6)	25 (22)	4 (4)	9 (9)	47 (41)

(※5) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 東海 4 県の製品の入手先別 事故発生件数

表 3 に中古品の製品事故の「県別」及び「製品の入手先別」の事故発生件数を示します。

表 3 中古品の「県別」及び「製品の入手先別」の事故発生件数（単位：件）

製品の入手先	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
譲渡	2 (2)	9 (7)	3 (3)	3 (3)	17 (15)
中古品販売店	3 (2)	7 (6)	0	1 (1)	11 (9)
インターネット	1	5 (5)	0	3 (3)	9 (8)
既設	1 (1)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	6 (6)
その他	2 (1)	0	0	1 (1)	3 (2)
不明	0	1 (1)	0	0	1 (1)
合計	9 (6)	25 (22)	4 (4)	9 (9)	47 (41)

(4) 東海 4 県の製品別 事故発生件数

表 4 に中古品の製品事故の「県別」及び「製品別」の事故発生件数を示します。

表 4 中古品の「県別」及び「製品別」の事故発生件数（単位：件）

製品	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
パソコン	0	5 (5)	0	2 (2)	7 (7)
エアコン	0	3 (3)	0	1 (1)	4 (4)
電気ストーブ	0	1 (1)	0	2 (2)	3 (3)
スピーカー	1	2	0	0	3
冷蔵庫	0	2 (2)	1 (1)	0	3 (3)
ガスこんろ	0	0	1 (1)	1 (1)	2 (2)
電子レンジ	1 (1)	1 (1)	0	0	2 (2)
電気掃除機	1 (1)	1	0	0	2 (1)
ガスふろがま	1	1 (1)	0	0	2 (1)
配線器具	1 (1)	0	0	1 (1)	2 (2)
電気こんろ	0	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
石油ストーブ	0	1 (1)	1 (1)	0	2 (2)
玩具	0	2 (2)	0	0	2 (2)
その他	4 (3)	5 (5)	0	2 (2)	11 (10)
合計	9 (6)	25 (22)	4 (4)	9 (9)	47 (41)

2. 中古品の製品事故の事故事例

(1) ガスふろがま：入手先インターネット

2017年3月（静岡県、10歳代・女性、軽傷）

【事故内容】

ガスふろがまを使用中、浴室で1名が一酸化炭素中毒で軽症を負った。

【事故原因】

ガスふろがまは事故現場の供給ガスとガス種の異なる製品であり、給排気筒が正しく設置されていなかったため、不完全燃焼となって燃焼時の排ガスが浴室内に漏れ、一酸化炭素中毒に至ったものと推定される。

なお、取扱説明書には、「給排気筒トップの外れに注意。」、「この機器の設置、移動及び付帯工事には専門の資格、技術が必要。」、「ガスの種類を確認。異なるガスで使用すると、不完全燃焼により一酸化炭素中毒の原因となる。」旨、記載されている。

(2) パソコン：入手先インターネット

2019年8月（三重県、40歳代・男性、製品破損）

【事故内容】

パソコンの電源を入れたところ、パソコンを溶融する火災が発生した。

【事故原因】

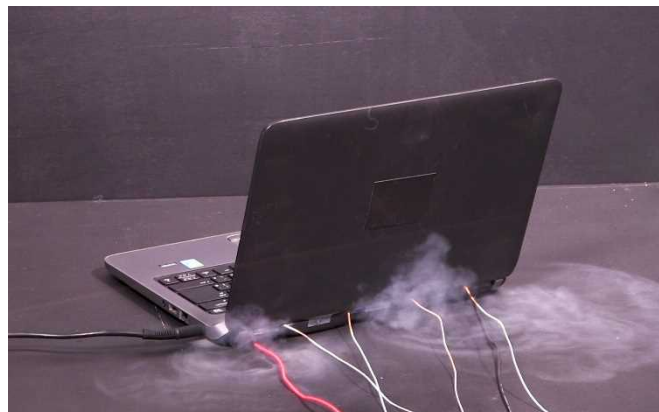
パソコンは、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。

5年前に購入した製品であるが、輸入事業者は、事故の再発防止を図るため、2018年6月にホームページ及び新聞にて社告を行い、ACアダプターの無償交換を行っている。

3. 中古品の製品事故の実験映像等について

中古品の製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「NITE（ナイト）・中部支所」としてください。



静止画例1 ノートパソコン



静止画例 2 洗濯機

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第 2 号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 宮川 七重

担当者：横田 勝、横山

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902、携帯：080-3736-7515